

# 千葉県企業経営動向調査 (2006年10～12月期)

## 概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業）は2期連続で改善かつ「好転」超となった。
  - ・ 製造業は前回比改善し「好転」超となったが、非製造業は2期ぶりに「悪化」超となった。
  - ・ 先行きBSI（全産業）は「悪化」超となる見込み。
2. 売上BSI（全産業）は2期ぶりに「減少」超となった。
  - ・ 先行きBSI（全産業）は改善見込み。
3. 収益BSI（全産業）は前回比改善したが、水準は4期連続で「悪化」超となった。
  - ・ 先行きBSIは製造業は悪化、非製造業は改善見込み。
4. 販売価格BSI（全産業）は4期連続で改善し、91年10～12月期以来15年ぶりに「上昇」超となった。
  - ・ 先行きBSI（全産業）は製造業、非製造業とも悪化見込み。
5. 仕入価格BSIは「上昇」超幅が縮小したが、全業種、全規模とも大幅な「上昇」超であることに変わりはない。
6. 06年度設備投資計画額（全産業）は、05年度実績比+1.8%増加した。製造業中小企業では期初計画比+45.6%と大幅な上方修正となった。
7. 雇用BSI（全産業）は10期連続で「不足」超となった。
  - ・ 製造業、非製造業とも「不足」超幅は縮小した。

千葉県経済センター

(財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

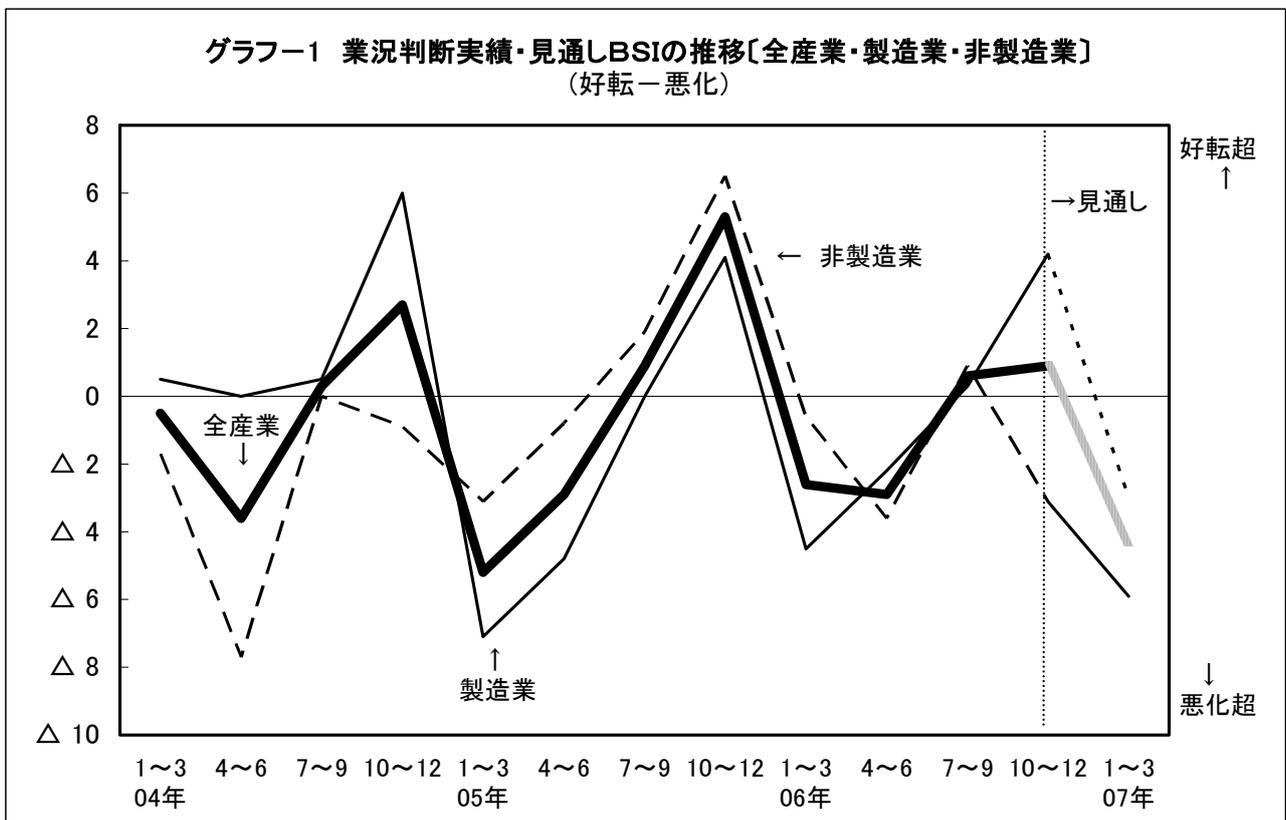
# 1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

06年10～12月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は0.9と、前回（7～9月期）比+0.3改善し、2期連続の「好転」超となった。製造業は4.2（前回比+3.9）と「好転」超となったが、非製造業は△3.1（同△4.0）と「悪化」超に転じ、なかでも中小企業は△5.1（同△5.1）とマイナス幅の大きさが目立った。業種別にみると、輸送用機械、石油・化学、窯業・土石、食料品などは改善したが、電気機械、運輸・倉庫、小売、建設などは悪化した。

先行き（07年1～3月期）の業況判断BSI（全産業）は△4.3と実績比△5.2悪化見込み。16業種中13業種が「悪化」超を見込んでいる。

	05年度		06年度				
			実績			見通し	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 2.6	△ 2.9	0.6	0.9	0.3	△ 4.3	△ 5.2
製造業	△ 4.5	△ 2.2	0.3	4.2	3.9	△ 3.0	△ 7.2
大企業	△ 1.2	△ 1.1	△ 1.1	4.9	6.0	1.0	△ 3.9
中小企業	△ 5.5	△ 2.6	0.7	4.0	3.3	△ 4.4	△ 8.4
非製造業	△ 0.6	△ 3.6	0.9	△ 3.1	△ 4.0	△ 5.9	△ 2.8
大企業	2.6	△ 1.8	1.8	△ 0.7	△ 2.5	△ 2.8	△ 2.1
中小企業	△ 3.5	△ 5.4	0.0	△ 5.1	△ 5.1	△ 8.5	△ 3.4

	05年度		06年度				
			実績			見通し	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	△ 8.4	1.5	△ 10.6	4.5	15.1	△ 10.3	△ 14.8
石油・化学	△ 13.0	△ 1.8	3.9	13.0	9.1	△ 5.6	△ 18.6
プラスチック	△ 11.1	△ 18.8	△ 4.6	4.2	8.8	△ 8.4	△ 12.6
窯業・土石	△ 7.2	△ 10.7	△ 8.9	12.5	21.4	6.3	△ 6.2
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 4.2	0.0	△ 4.6	△ 4.6	△ 13.7	△ 9.1
金属製品	△ 7.4	11.6	△ 2.0	4.0	6.0	△ 4.0	△ 8.0
一般・精密機械	△ 6.3	△ 3.1	8.4	△ 3.1	11.5	△ 9.4	△ 6.3
電気機械	16.7	15.0	18.2	△ 9.1	△ 27.3	18.2	27.3
輸送用機械	3.9	△ 14.3	△ 10.8	14.7	25.5	12.5	△ 2.2
その他製造	4.0	△ 10.9	15.9	△ 4.8	△ 20.7	△ 2.4	2.4
建設	△ 8.3	△ 4.6	11.8	△ 5.6	△ 17.4	△ 8.3	△ 2.7
運輸・倉庫	△ 10.8	2.9	△ 10.6	△ 5.9	4.7	△ 5.9	0.0
卸売	△ 3.2	1.7	△ 1.6	4.7	6.3	△ 3.0	△ 7.8
小売	1.4	△ 10.6	7.2	△ 5.8	△ 13.0	△ 4.3	1.5
ホテル・旅館	△ 3.6	0.0	7.7	△ 4.2	△ 11.9	△ 4.2	0.0
サービス	5.9	△ 4.9	△ 2.7	△ 4.2	△ 1.5	△ 8.5	△ 4.3



## 2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

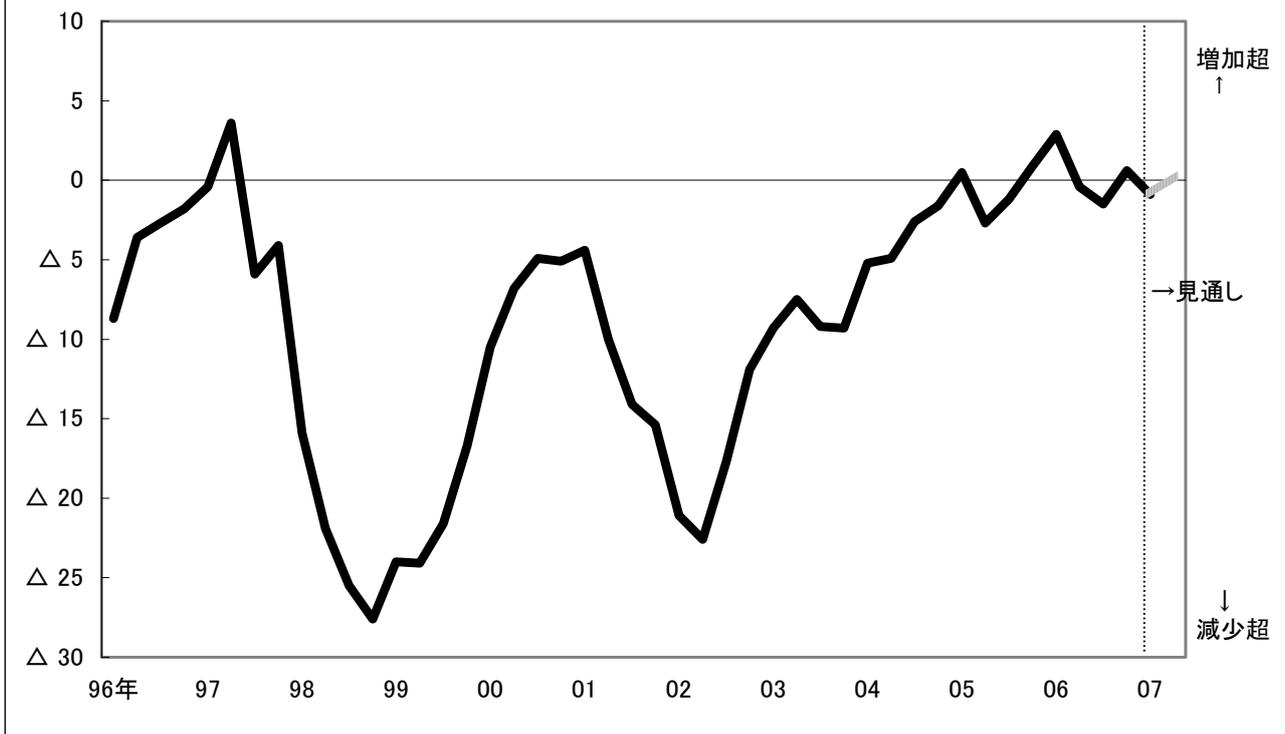
売上BSI（全産業）は $\Delta 0.9$ （前回は $\Delta 1.5$ ）と2期ぶりに「悪化」超となった。製造業は2.3（同+1.5）と6期連続の「増加」超となったが、非製造業は $\Delta 4.6$ （同 $\Delta 5.2$ ）と2期ぶりに「悪化」超となった。業種別に見ると、輸送用機械、食料品、プラスチックなどは改善したが、ホテル・旅館、電気機械、一般・精密機械、建設などは悪化した。

先行きの売上BSI（全産業）は0.3と実績比+1.2改善見込み。

	05年度		06年度					
	実績				見通し			
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回は	1～3月	実績比	
全産業	$\Delta 0.4$	$\Delta 1.5$	0.6	$\Delta 0.9$	$\Delta 1.5$	0.3	1.2	
製造業	0.5	0.3	0.8	2.3	1.5	0.8	$\Delta 1.5$	
大企業	0.0	1.1	$\Delta 1.2$	8.8	10.0	4.0	$\Delta 4.8$	
中小企業	0.8	0.0	1.4	0.0	$\Delta 1.4$	$\Delta 0.4$	$\Delta 0.4$	
非製造業	$\Delta 1.5$	$\Delta 3.3$	0.6	$\Delta 4.6$	$\Delta 5.2$	$\Delta 0.3$	4.3	
大企業	1.3	$\Delta 0.6$	6.0	$\Delta 2.1$	$\Delta 8.1$	4.8	6.9	
中小企業	$\Delta 3.9$	$\Delta 6.0$	$\Delta 4.5$	$\Delta 6.8$	$\Delta 2.3$	$\Delta 4.6$	2.2	

	05年度		06年度					
	実績				見通し			
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回は	1～3月	実績比	
食料品	$\Delta 4.9$	$\Delta 4.5$	$\Delta 12.1$	$\Delta 3.0$	9.1	$\Delta 4.4$	$\Delta 1.4$	
石油・化学	0.0	3.5	12.0	10.7	$\Delta 1.3$	11.1	0.4	
プラスチック	0.0	$\Delta 18.8$	0.0	8.4	8.4	$\Delta 16.7$	$\Delta 25.1$	
窯業・土石	$\Delta 7.2$	3.4	0.0	0.0	0.0	$\Delta 3.2$	$\Delta 3.2$	
鉄鋼・非鉄金属	4.6	$\Delta 4.2$	0.0	4.6	4.6	$\Delta 4.6$	$\Delta 9.2$	
金属製品	5.6	12.0	$\Delta 2.0$	2.1	4.1	$\Delta 2.0$	$\Delta 4.1$	
一般・精密機械	$\Delta 6.3$	0.0	2.8	$\Delta 12.5$	$\Delta 15.3$	$\Delta 9.4$	3.1	
電気機械	27.8	25.0	27.3	0.0	$\Delta 27.3$	18.2	18.2	
輸送用機械	3.9	$\Delta 3.4$	$\Delta 14.3$	0.0	14.3	10.0	10.0	
その他製造	$\Delta 2.0$	$\Delta 10.9$	7.2	10.9	3.7	6.6	$\Delta 4.3$	
建設	0.0	2.3	2.8	$\Delta 8.3$	$\Delta 11.1$	$\Delta 3.0$	5.3	
運輸・倉庫	$\Delta 3.4$	6.3	0.0	$\Delta 3.0$	$\Delta 3.0$	0.0	3.0	
卸売	$\Delta 6.3$	$\Delta 8.3$	1.6	4.7	3.1	0.0	$\Delta 4.7$	
小売	$\Delta 4.2$	$\Delta 7.4$	$\Delta 2.9$	$\Delta 4.3$	$\Delta 1.4$	1.5	5.8	
ホテル・旅館	7.2	$\Delta 3.9$	7.7	$\Delta 20.8$	$\Delta 28.5$	12.5	33.3	
サービス	0.9	$\Delta 2.9$	0.0	$\Delta 6.2$	$\Delta 6.2$	$\Delta 4.3$	1.9	

グラフ-2 売上実績・見通しBSIの推移[全産業]  
(増加-減少)



### 3. 生産・操業状況・受注・在庫BSI

#### (1) 生産実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

生産BSI (製造業) は3.6と前环比+5.9改善し、4期ぶりに「増加」超となった。規模別には、大企業が7.2 (同+7.2)、中小企業も2.3 (同+5.3) といずれも改善した。業種別には、輸送用機械、窯業・土石、プラスチックなど10業種中8業種が改善した。

先行きの生産BSI (製造業) は△0.3と実績比△3.9悪化見込み。大企業は1.0 (実績比△6.2)、中小企業も0.8 (同△3.1) と、ともに悪化見込み。

	05年度		06年度				
	実績					見通し	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
製造業	△ 1.2	△ 0.6	△ 2.3	3.6	5.9	△ 0.3	△ 3.9
大企業	4.7	4.3	0.0	7.2	7.2	1.0	△ 6.2
中小企業	△ 3.1	△ 2.3	△ 3.0	2.3	5.3	△ 0.8	△ 3.1

	05年度		06年度				
	実績					見通し	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	△ 5.2	△ 4.9	△ 9.7	△ 4.6	5.1	△ 3.1	1.5
石油・化学	△ 7.4	△ 5.2	3.9	9.3	5.4	△ 1.9	△ 11.2
プラスチック	△ 5.6	△ 25.0	0.0	8.3	8.3	△ 16.7	△ 25.0
窯業・土石	0.0	0.0	△ 3.2	6.7	9.9	10.0	3.3
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 4.2	△ 3.6	0.0	3.6	△ 10.0	△ 10.0
金属製品	△ 3.7	15.4	△ 4.2	4.0	8.2	△ 4.2	△ 8.2
一般・精密機械	△ 3.6	10.0	△ 3.2	△ 10.0	△ 6.8	△ 7.2	2.8
電気機械	27.8	20.0	18.2	0.0	△ 18.2	13.7	13.7
輸送用機械	8.3	△ 7.2	△ 15.4	12.5	27.9	9.4	△ 3.1
その他製造	0.0	△ 10.5	3.0	11.1	8.1	8.8	△ 2.3

#### (2) 操業度実績・見通しBSI (グラフ—3)

操業度BSI (製造業) は3.9と前环比+4.2改善し、3期ぶりに「上昇」超となった。規模別には、大企業は5.0 (同+7.3)、中小企業も3.4 (同+3.0) といずれも改善した。業種別には、輸送用機械、プラスチック、金属製品など7業種は改善したが、電気機械と鉄鋼・非鉄金属は悪化した。

先行きの操業度BSI (製造業) は△0.3と実績比△4.2悪化見込み。

	05年度		06年度				
	実績					見通し	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
製造業	0.9	△ 0.6	△ 0.3	3.9	4.2	△ 0.3	△ 4.2
大企業	3.5	1.1	△ 2.3	5.0	7.3	△ 1.0	△ 6.0
中小企業	0.0	△ 1.2	0.4	3.4	3.0	0.0	△ 3.4

	05年度		06年度				
	実績					見通し	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前环比	1～3月	実績比
食料品	△ 6.9	△ 4.7	△ 8.1	△ 6.1	2.0	△ 1.6	4.5
石油・化学	△ 5.6	△ 6.9	3.9	5.4	1.5	△ 2.0	△ 7.4
プラスチック	0.0	△ 18.8	0.0	12.5	12.5	△ 12.5	△ 25.0
窯業・土石	3.9	△ 3.6	△ 6.3	0.0	6.3	3.4	3.4
鉄鋼・非鉄金属	5.0	0.0	3.6	△ 5.0	△ 8.6	△ 10.0	△ 5.0
金属製品	△ 1.9	9.7	0.0	8.3	8.3	2.1	△ 6.2
一般・精密機械	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	△ 7.2	△ 7.2
電気機械	27.8	20.0	13.7	0.0	△ 13.7	13.7	13.7
輸送用機械	8.3	△ 3.6	△ 11.6	12.5	24.1	9.4	△ 3.1
その他製造	5.3	△ 5.6	9.4	13.2	3.8	0.0	△ 13.2

### (3) 受注実績・見通しBSI (グラフ-3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は2.8と前回比+2.0改善し、3期連続で改善した。製造業では、大企業は9.2 (同+6.8) と大幅改善し、中小企業も1.9 (同+2.7) と4期ぶりに「増加」超となった。業種別には、輸送用機械、プラスチック、石油・化学、食料品などは改善したが、電気機械、建設、鉄鋼・非鉄金属などは悪化した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は△2.8と実績比△5.6悪化見込み。製造業は△2.8 (同△6.7) と実績比悪化するが、建設業は△2.8と同+5.6改善する見込み。

	05年度		06年度				
	実績					見通し	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
製造業+建設業	△1.4	△1.3	0.8	2.8	2.0	△2.8	△5.6
製造業	△1.5	△2.3	0.0	3.9	3.9	△2.8	△6.7
大企業	2.5	△1.1	2.4	9.2	6.8	△2.1	△11.3
中小企業	△2.8	△2.8	△0.8	1.9	2.7	△3.1	△5.0
(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず							

	05年度		06年度				
	実績					見通し	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食料品	△9.3	△3.3	△12.1	△7.8	4.3	△6.3	1.5
石油・化学	△5.8	△5.4	5.8	10.7	4.9	△5.8	△16.5
プラスチック	5.6	△18.8	△4.6	8.3	12.9	△16.7	△25.0
窯業・土石	△3.6	△6.7	△3.0	0.0	3.0	0.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	△5.0	△4.2	14.3	0.0	△14.3	△11.1	△11.1
金属製品	0.0	16.0	0.0	4.0	4.0	△8.7	△12.3
一般・精密機械	△9.4	△10.0	2.8	△3.2	△6.0	△10.0	△6.8
電気機械	27.8	22.2	18.2	0.0	△18.2	20.0	20.0
輸送用機械	9.1	△7.2	△19.2	15.6	34.8	12.5	△3.1
その他製造	0.0	△11.1	6.3	13.9	7.6	5.6	△8.3
建設	0.0	7.5	8.8	△8.4	△17.2	△2.8	5.6

### (4) 在庫実績・見通しBSI (グラフ-3)

在庫BSI (全産業) は1.4と前回比+0.5悪化し、水準は4期連続で「過大」超となった。製造業は△0.3 (同△1.2) と4期ぶりに「不足」超となった。大企業は2期連続で「適正 (在庫BSI=0.0)」となり、中小企業は△0.4 (同△1.5) と改善した。非製造業は3.9と同+3.0悪化した。業種別には、プラスチック、卸売など6業種は「過大」超、窯業・土石、金属製品などは「不足」超となった。なお、石油・化学、鉄鋼・非鉄金属、電気機械、運輸・倉庫、ホテル・旅館、サービスは「適正」となった。

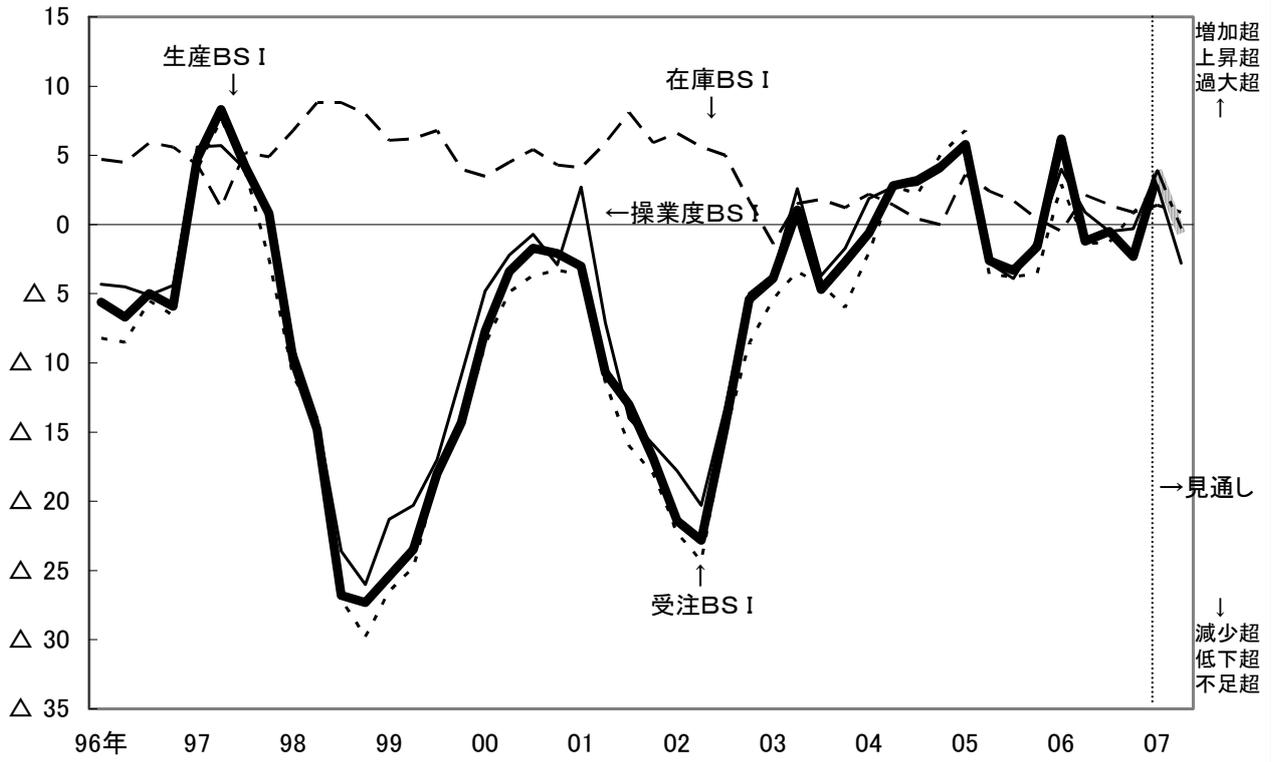
先行きの在庫BSI (全産業) は、0.9 (実績比△0.5) と「過大」超幅が縮小する見込み。

	05年度		06年度				
	実績					見通し	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
全産業	2.1	1.4	0.9	1.4	0.5	0.9	△0.5
製造業	3.8	0.6	0.9	△0.3	△1.2	△0.3	0.0
大企業	7.2	3.3	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0
中小企業	2.7	△0.4	1.1	△0.4	△1.5	△1.2	△0.8
非製造業	△0.5	2.7	0.9	3.9	3.0	2.7	△1.2
大企業	△0.9	2.4	0.8	2.6	1.8	0.0	△2.6
中小企業	0.0	2.9	0.9	5.0	4.1	5.4	0.4
(注) BSIが大きいと在庫過大であることを表す							

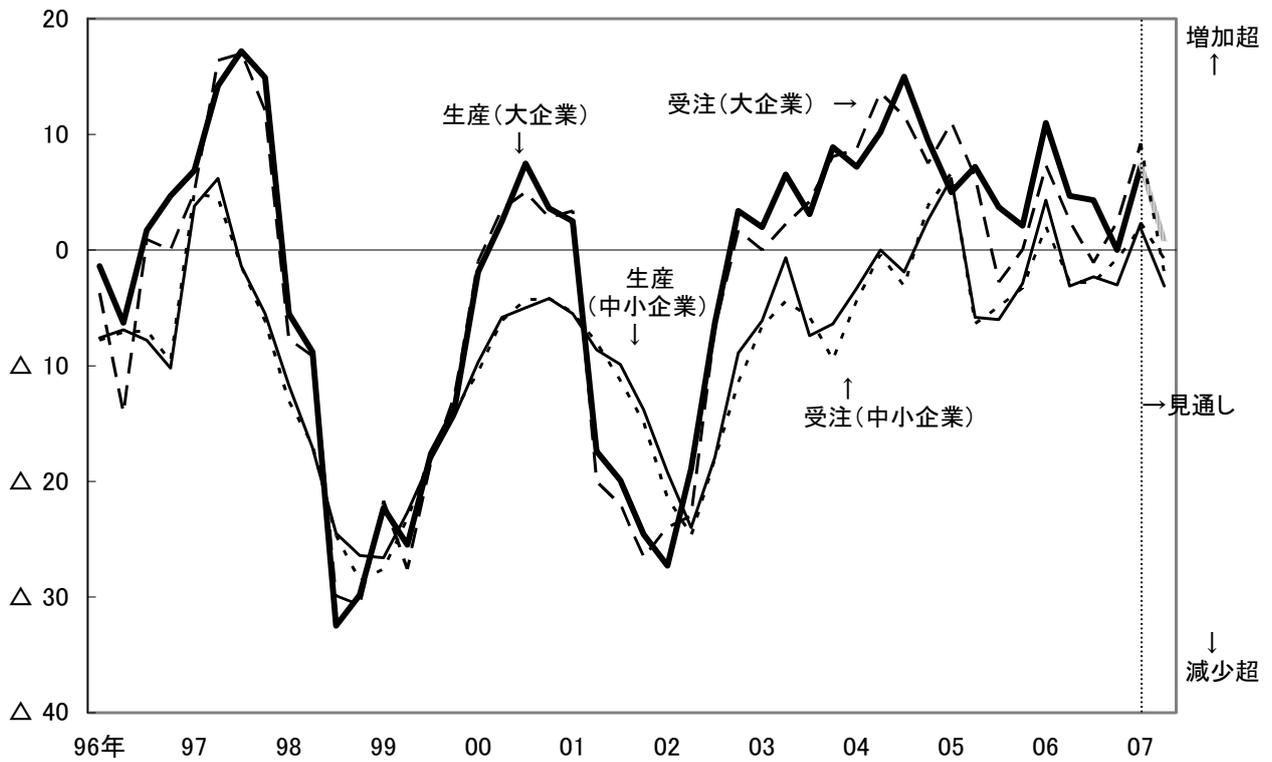
  

	05年度		06年度				
	実績					見通し	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比
食料品	6.9	1.6	1.7	△3.0	△4.7	0.0	3.0
石油・化学	5.6	0.0	3.9	0.0	△3.9	0.0	0.0
プラスチック	0.0	6.3	4.6	12.5	7.9	8.4	△4.1
窯業・土石	0.0	△7.7	△6.7	△10.0	△3.3	△10.0	0.0
鉄鋼・非鉄金属	△4.6	9.1	7.2	0.0	△7.2	△4.6	△4.6
金属製品	△2.0	1.9	△6.3	△4.0	2.3	0.0	4.0
一般・精密機械	6.3	3.4	5.9	3.3	△2.6	0.0	△3.3
電気機械	△5.6	△5.0	△4.6	0.0	4.6	0.0	0.0
輸送用機械	4.6	△4.2	0.0	△3.3	△3.3	△3.4	△0.1
その他製造	13.7	0.0	2.7	8.4	5.7	5.6	△2.8
建設	△6.3	△5.6	0.0	4.2	4.2	0.0	△4.2
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	△1.7	3.5	3.5	6.9	3.4	5.4	△1.5
小売	1.6	3.2	1.5	5.9	4.4	4.5	△1.4
ホテル・旅館	5.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	△2.0	5.2	△1.8	0.0	1.8	0.0	0.0

グラフ-3 生産[製造業]・操業度[製造業]・受注[製造業及び建設業]・在庫[全産業]BSIの推移  
 (増加-減少) (上昇-低下) (増加-減少) (過大-不足)



グラフ-4 規模別生産・受注BSIの推移(生産:製造業、受注:製造業及び建設業)  
 (増加-減少)



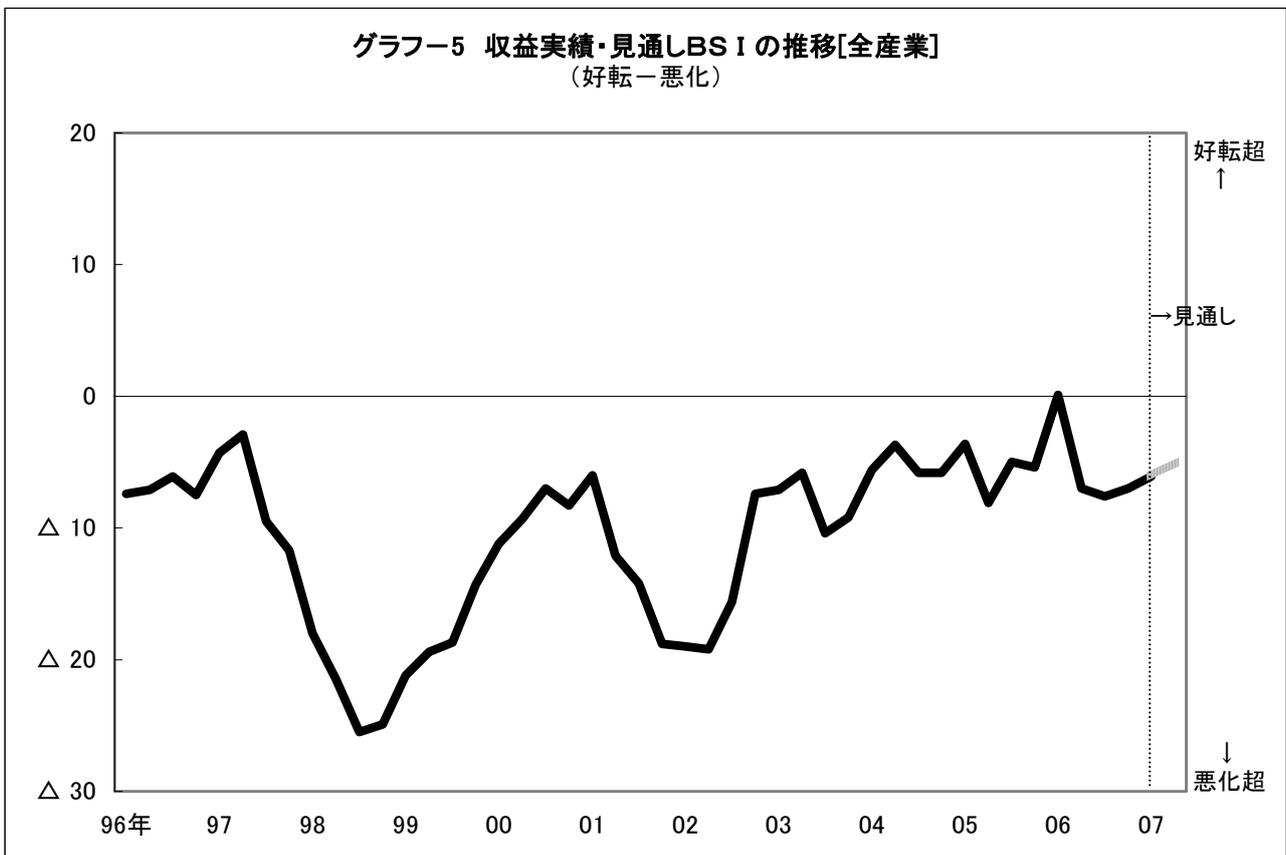
#### 4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

収益BSI（全産業）は△6.1と前回比+0.9改善したが、水準は4期連続「悪化」超となった。製造業は△3.7と同+2.7改善、大企業、中小企業ともに改善した。非製造業は△9.0と同△1.3悪化、大企業は悪化した、中小企業は小幅改善した。業種別にみると、窯業・土石、輸送用機械、プラスチックなどは改善したが、ホテル・旅館、電気機械、建設などは悪化した。

先行きの収益BSI（全産業）は△5.0と実績比+1.1改善見込み。

	05年度	06年度						
	実績					見通し		
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比	
全産業	△ 7.0	△ 7.6	△ 7.0	△ 6.1	0.9	△ 5.0	1.1	
製造業	△ 7.9	△ 6.4	△ 6.4	△ 3.7	2.7	△ 5.7	△ 2.0	
大企業	△ 8.0	△ 9.2	△ 10.2	△ 4.0	6.2	△ 5.0	△ 1.0	
中小企業	△ 7.8	△ 5.4	△ 5.3	△ 3.6	1.7	△ 6.0	△ 2.4	
非製造業	△ 6.1	△ 8.8	△ 7.7	△ 9.0	△ 1.3	△ 4.1	4.9	
大企業	△ 2.0	△ 6.6	△ 4.8	△ 7.6	△ 2.8	0.7	8.3	
中小企業	△ 9.7	△ 11.2	△ 10.5	△ 10.2	0.3	△ 8.1	2.1	
食料品	△ 8.1	△ 6.1	△ 15.6	△ 10.3	5.3	△ 10.3	0.0	
石油・化学	△ 24.0	△ 10.4	△ 3.9	5.4	9.3	△ 2.0	△ 7.4	
プラスチック	△ 5.6	△ 6.3	△ 9.1	4.6	13.7	△ 22.8	△ 27.4	
窯業・土石	△ 7.2	0.0	△ 12.5	3.1	15.6	16.7	13.6	
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 8.3	△ 3.6	△ 4.6	△ 1.0	△ 18.2	△ 13.6	
金属製品	△ 1.9	△ 3.9	0.0	△ 4.0	△ 4.0	△ 2.1	1.9	
一般・精密機械	△ 9.4	△ 3.1	△ 5.6	△ 15.6	△ 10.0	△ 20.0	△ 4.4	
電気機械	11.1	15.0	18.2	0.0	△ 18.2	9.1	9.1	
輸送用機械	△ 4.2	△ 6.7	△ 14.3	0.0	14.3	△ 6.7	△ 6.7	
その他製造	△ 10.0	△ 19.6	△ 7.2	△ 8.7	△ 1.5	△ 4.6	4.1	
建設	△ 11.1	△ 7.2	△ 3.0	△ 16.7	△ 13.7	△ 3.2	13.5	
運輸・倉庫	△ 3.1	△ 7.9	△ 18.4	△ 8.9	9.5	△ 11.8	△ 2.9	
卸売	△ 12.5	△ 3.5	0.0	3.2	3.2	△ 1.6	△ 4.8	
小売	△ 7.0	△ 10.6	△ 10.0	△ 17.2	△ 7.2	△ 8.8	8.4	
ホテル・旅館	21.4	△ 7.7	8.4	△ 20.8	△ 29.2	8.4	29.2	
サービス	△ 8.2	△ 12.0	△ 11.8	△ 5.2	6.6	△ 3.3	1.9	

グラフー5 収益実績・見通しBSIの推移[全産業]  
(好転ー悪化)



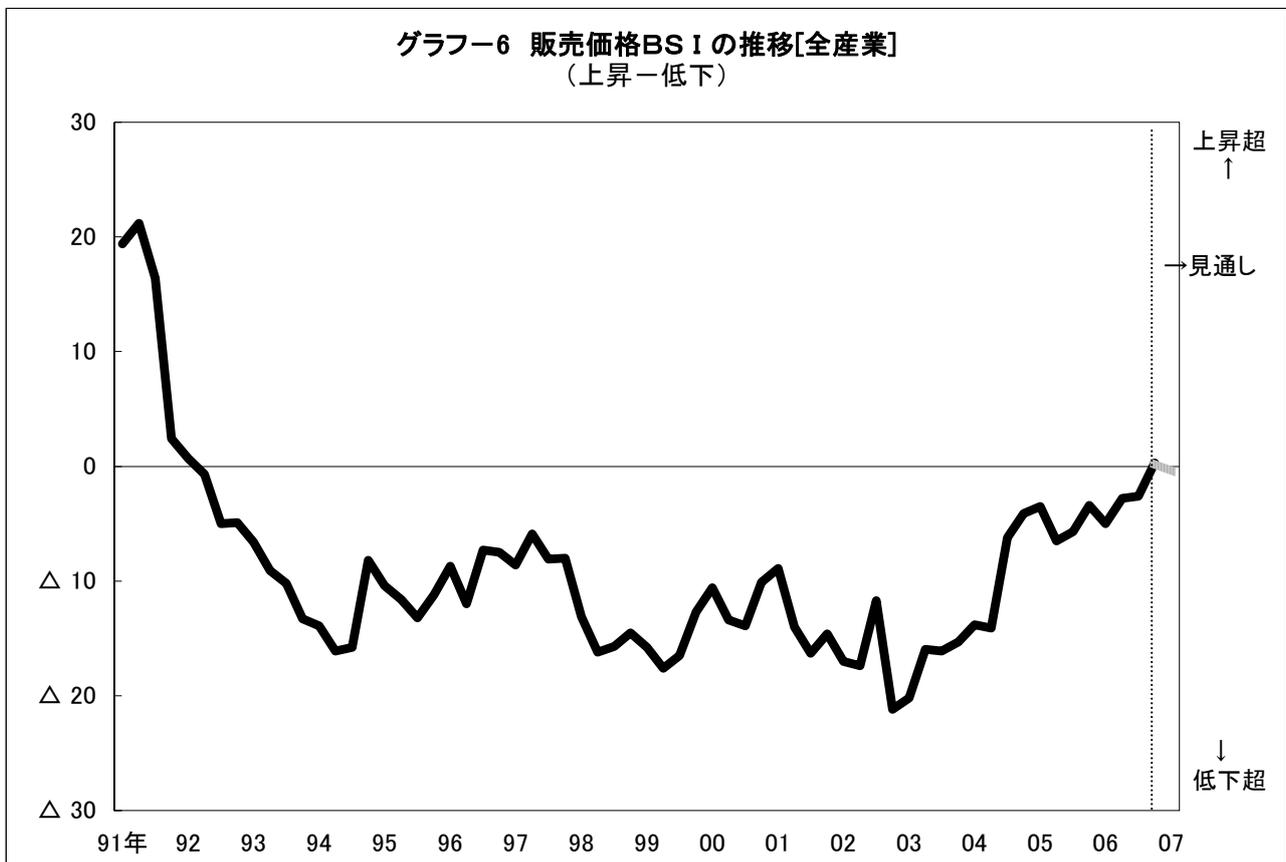
## 5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

販売価格BSI（全産業）は0.3（前回は+0.6）と4期連続で改善した。販売価格BSIが「上昇」超となったのは、91年10～12月期（BSI値0.7）以来15年ぶり。製造業は0.8（同+2.2）と3期連続で改善し、大企業、中小企業とも「上昇」超に転じた。非製造業は△0.4と同△1.5悪化した。このうち大企業は悪化し、中小企業は改善した。業種別にみると、輸送用機械、金属製品、運輸・倉庫などは改善したが、ホテル・旅館、鉄鋼・非鉄金属などは悪化した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は、△0.5と実績比△0.8悪化見込み。

	05年度	06年度					
	実績					見通し	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回は	1～3月	実績比
全産業	△ 2.8	△ 2.6	△ 0.3	0.3	0.6	△ 0.5	△ 0.8
製造業	△ 5.3	△ 2.2	△ 1.4	0.8	2.2	0.6	△ 0.2
大企業	△ 3.5	△ 1.0	△ 2.3	0.9	3.2	0.0	△ 0.9
中小企業	△ 5.8	△ 2.6	△ 1.1	0.8	1.9	0.7	△ 0.1
非製造業	0.4	△ 3.1	1.1	△ 0.4	△ 1.5	△ 1.8	△ 1.4
大企業	1.4	△ 2.1	4.3	0.8	△ 3.5	0.0	△ 0.8
中小企業	△ 0.7	△ 4.1	△ 2.1	△ 1.3	0.8	△ 3.4	△ 2.1

	05年度	06年度					
	実績					見通し	
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	前回は	1～3月	実績比
食料品	△ 3.4	△ 1.5	△ 3.1	1.5	4.6	△ 3.0	△ 4.5
石油・化学	△ 5.6	3.5	5.8	7.2	1.4	3.7	△ 3.5
プラスチック	△ 5.6	0.0	4.6	8.4	3.8	8.4	0.0
窯業・土石	△ 3.6	△ 7.2	△ 3.2	△ 9.4	△ 6.2	0.0	9.4
鉄鋼・非鉄金属	9.1	12.5	3.6	△ 4.6	△ 8.2	△ 4.0	0.0
金属製品	△ 7.4	△ 3.9	△ 6.3	2.0	8.3	0.0	△ 2.0
一般・精密機械	△ 9.4	△ 3.1	△ 8.8	△ 9.4	△ 0.6	△ 3.4	6.0
電気機械	△ 5.6	△ 5.0	△ 13.7	△ 18.2	△ 4.5	△ 13.7	4.5
輸送用機械	△ 11.6	△ 10.7	△ 7.2	3.0	10.2	△ 3.0	△ 6.0
その他製造	△ 6.3	△ 6.5	9.1	11.9	2.8	14.3	2.4
建設	△ 10.8	△ 21.9	△ 10.7	△ 13.3	△ 2.6	△ 17.9	△ 4.6
運輸・倉庫	0.0	△ 7.2	△ 7.2	0.0	7.2	0.0	0.0
卸売	6.3	0.0	12.1	9.7	△ 2.4	8.1	△ 1.6
小売	1.6	8.4	3.3	0.0	△ 3.3	△ 4.9	△ 4.9
ホテル・旅館	10.8	0.0	12.5	△ 5.0	△ 17.5	0.0	5.0
サービス	△ 4.6	△ 5.8	△ 4.9	△ 2.6	2.3	△ 2.0	0.0



## 6. 仕入価格実績・見通しBSI（前回から調査項目に追加）

仕入価格BSI（全産業）は20.2と前回比△1.2改善したが、引き続き大幅「上昇」超となっており、その水準は高い。製造業は24.6（同△1.0）、非製造業も14.1（同△1.5）となり、ともに「上昇」超幅が縮小した。業種別には、一般・精密機械、輸送用機械、プラスチックなどは前回比改善したが、建設、金属製品などは悪化した。

先行きの仕入価格BSI（全産業）は17.3と、実績比△2.9改善見込み。

	06年度				
	実績			見通し	
	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	21.4	20.2	△ 1.2	17.3	△ 2.9
製造業	25.6	24.6	△ 1.0	21.0	△ 3.6
大企業	25.0	22.6	△ 2.4	18.7	△ 3.9
中小企業	25.7	25.4	△ 0.3	21.9	△ 3.5
非製造業	15.6	14.1	△ 1.5	12.1	△ 2.0
大企業	13.9	8.2	△ 5.7	9.9	1.7
中小企業	17.2	18.9	1.7	13.9	△ 5.0

（注）仕入価格BSI = 上昇-低下

	06年度				
	実績			見通し	
	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	24.3	26.5	2.2	23.6	△ 2.9
石油・化学	26.9	23.2	△ 3.7	13.0	△ 10.2
プラスチック	36.4	29.2	△ 7.2	25.0	△ 4.2
窯業・土石	18.8	21.9	3.1	25.0	3.1
鉄鋼・非鉄金属	25.0	18.2	△ 6.8	13.7	△ 4.5
金属製品	27.1	36.0	8.9	26.0	△ 10.0
一般・精密機械	29.4	15.7	△ 13.7	13.4	△ 2.3
電気機械	18.2	13.7	△ 4.5	22.8	9.1
輸送用機械	28.6	17.7	△ 10.9	17.7	0.0
その他製造	22.8	31.6	8.8	27.5	△ 4.1
建設	23.4	40.7	17.3	33.4	△ 7.3
運輸・倉庫	16.7	12.5	△ 4.2	4.2	△ 8.3
卸売	23.4	18.4	△ 5.0	15.0	△ 3.4
小売	12.1	9.7	△ 2.4	11.7	2.0
ホテル・旅館	13.7	15.0	1.3	5.0	△ 10.0
サービス	9.2	2.8	△ 6.4	5.6	2.8

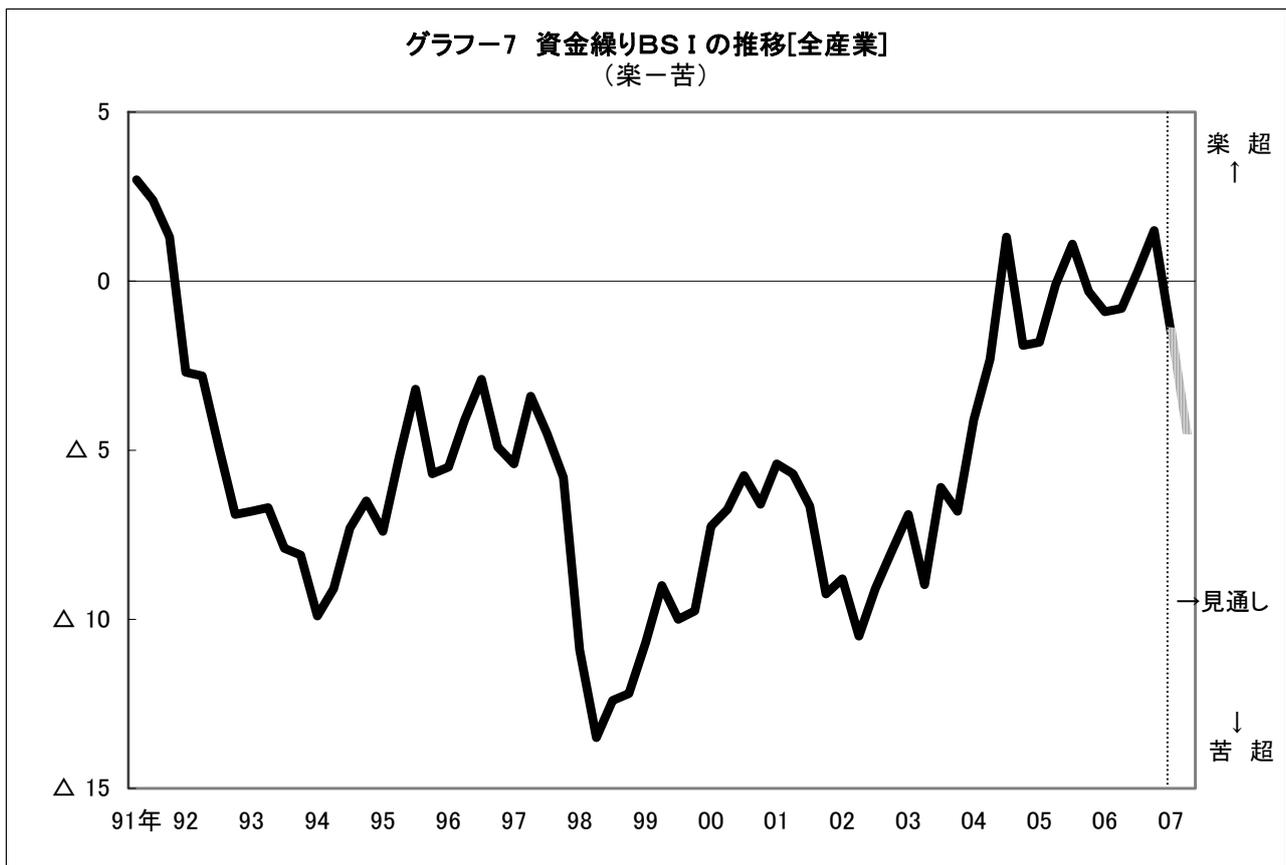
## 7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は△1.5と前回比△3.0悪化し、3期ぶりに「苦しい」超となった。製造業は0.3と前回比△3.7悪化、非製造業も△3.6（同△2.0）とそれぞれ悪化した。業種別にみると、窯業・土石、運輸・倉庫などは改善したが、ホテル・旅館、プラスチック、金属製品、電気機械など16業種中12業種は悪化した。

先行きの資金繰りBSI（全産業）は△4.4と実績比△2.9悪化し、11業種が「苦しい」超となる見込み。

	05年度	06年度					
	1～3月	実績			見通し		
		4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
全産業	△ 0.8	0.3	1.5	△ 1.5	△ 3.0	△ 4.4	△ 2.9
製造業	0.0	1.6	4.0	0.3	△ 3.7	△ 3.0	△ 3.3
大企業	3.5	5.2	5.8	2.0	△ 3.8	△ 3.0	△ 5.0
中小企業	△ 1.1	0.4	3.5	△ 0.4	△ 3.9	△ 2.9	△ 2.5
非製造業	△ 1.6	△ 1.3	△ 1.6	△ 3.6	△ 2.0	△ 6.3	△ 2.7
大企業	0.7	0.0	△ 0.7	△ 1.5	△ 0.8	△ 2.9	△ 1.4
中小企業	△ 3.6	△ 2.6	△ 2.5	△ 5.3	△ 2.8	△ 9.1	△ 3.8

	05年度	06年度					
	1～3月	実績			見通し		
		4～6月	7～9月	10～12月	前回比	1～3月	実績比
食料品	△ 6.5	△ 4.4	△ 10.6	△ 8.9	1.7	△ 8.9	0.0
石油・化学	0.0	3.6	2.0	1.8	△ 0.2	△ 1.9	△ 3.7
プラスチック	△ 5.6	△ 6.3	4.6	△ 8.4	△ 13.0	△ 4.2	4.2
窯業・土石	0.0	△ 3.3	3.1	6.3	3.2	3.2	△ 3.1
鉄鋼・非鉄金属	△ 9.1	4.2	7.2	4.6	△ 2.6	△ 4.6	△ 9.2
金属製品	△ 1.9	3.9	10.4	0.0	△ 10.4	△ 6.0	△ 6.0
一般・精密機械	6.3	3.1	11.1	6.3	△ 4.8	0.0	△ 6.3
電気機械	16.7	30.0	22.7	13.7	△ 9.0	13.7	0.0
輸送用機械	3.9	0.0	0.0	△ 2.9	△ 2.9	0.0	2.9
その他製造	4.4	△ 2.2	7.2	2.5	△ 4.7	△ 7.1	△ 9.6
建設	0.0	△ 2.5	△ 6.3	△ 8.8	△ 2.5	△ 21.9	△ 13.1
運輸・倉庫	3.2	2.8	△ 2.8	0.0	2.8	△ 3.0	△ 3.0
卸売	4.7	0.0	5.0	1.6	△ 3.4	△ 1.6	△ 3.2
小売	△ 5.9	△ 1.5	△ 7.4	△ 6.1	1.3	△ 7.8	△ 1.7
ホテル・旅館	0.0	△ 4.6	0.0	△ 15.0	△ 15.0	10.0	25.0
サービス	△ 5.2	△ 2.2	0.0	△ 2.1	△ 2.1	△ 7.7	△ 5.6



### 8. 設備投資動向 (2006年度計画額)

06年度設備投資計画額（全産業ベース、06年12月調査、全回答先360社）は、05年度実績額比+1.8%の増加となった。製造業では同△22.1%減少したが、非製造業では同+23.9%増加した。

期初計画比（全産業）では+1.6%の上方修正となった。製造業中小企業では期初計画比+45.6%と大幅な上方修正となった。

#### 設備投資動向(2006年度計画額)

(単位: 億円、%)

	05年度 実績額	06年度期初計画額		06年12月末時点修正計画額		
			05年度比		05年度比	期初計画比
<b>全 産 業</b>	1375.1	1378.0	0.2	1399.5	1.8	1.6
<b>製 造 業</b>	662.1	470.5	△ 28.9	515.9	△ 22.1	9.7
<b>大 企 業</b>	613.1	439.2	△ 28.4	470.3	△ 23.3	7.1
<b>中 小 企 業</b>	49.0	31.3	△ 36.1	45.6	△ 7.0	45.6
<b>非製造業</b>	713.0	907.5	27.3	883.6	23.9	△ 2.6

## 9. 雇用BSI

### (1) 雇用実績・見通しBSI (グラフー8)

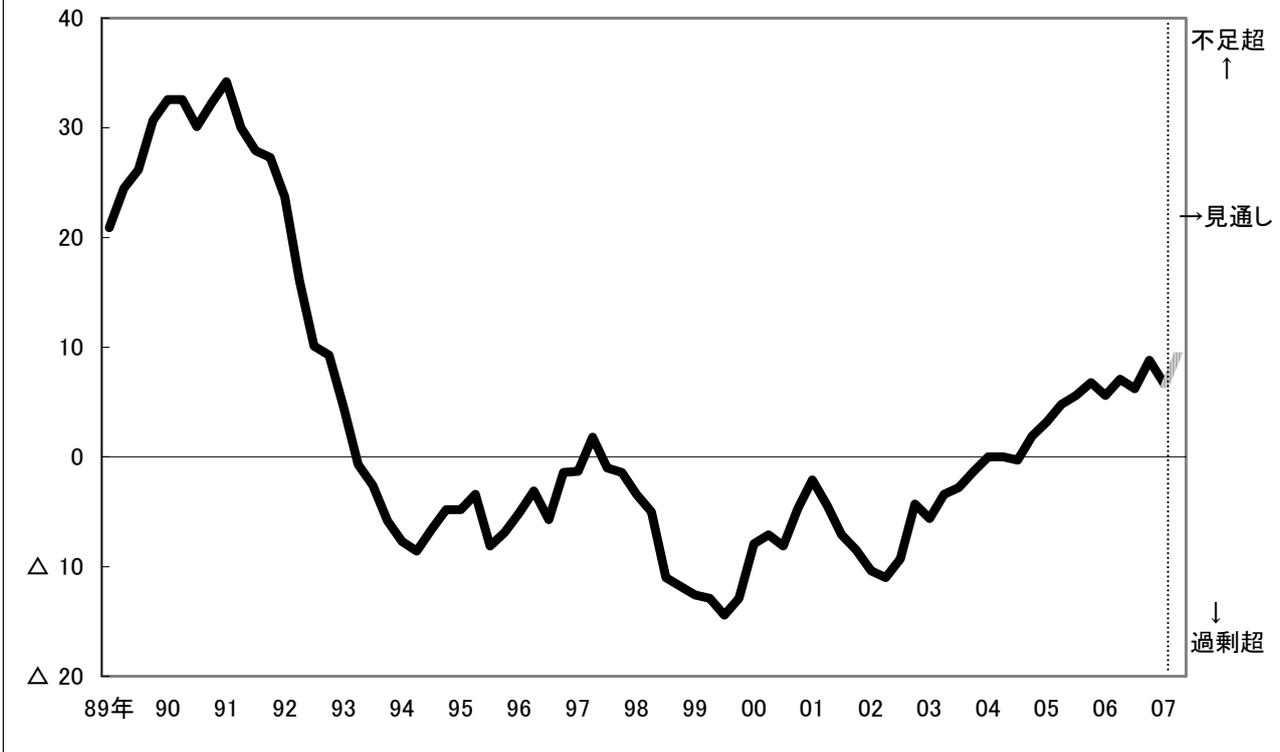
雇用BSI (全産業) は6.7 (前回比 $\Delta$ 2.1) と10期連続で「不足」超となった。製造業は4.6 (同 $\Delta$ 0.5)、非製造業も9.5 (同 $\Delta$ 3.9) と、いずれも「不足」幅は縮小した。業種別には、一般・精密機械、ホテル・旅館、プラスチックなどは「不足」感が強まったが、運輸・倉庫、サービスなどでは「不足」超幅が縮小した。

先行きの雇用BSI (全産業) は9.1 (実績比+2.4) と雇用不足感が強まる見込み。

	05年度	06年度						
	実績						見通し	
	1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	前回比	1~3月	実績比	
全産業	7.1	6.2	8.8	6.7	$\Delta$ 2.1	9.1	2.4	
製造業	3.1	4.6	5.1	4.6	$\Delta$ 0.5	7.7	3.1	
大企業	2.4	1.1	8.2	4.9	$\Delta$ 3.3	6.0	1.1	
中小企業	3.4	6.1	4.0	4.4	0.4	8.3	3.9	
非製造業	12.0	8.1	13.4	9.5	$\Delta$ 3.9	10.8	1.3	
大企業	11.9	8.0	12.0	9.2	$\Delta$ 2.8	10.3	1.1	
中小企業	12.0	8.2	14.9	9.7	$\Delta$ 5.2	11.1	1.4	
食料品	$\Delta$ 1.7	4.7	1.6	4.9	3.3	9.1	4.2	
石油・化学	2.0	0.0	2.1	2.2	0.1	0.0	$\Delta$ 2.2	
プラスチック	0.0	6.3	$\Delta$ 5.0	0.0	5.0	4.6	4.6	
窯業・土石	7.2	12.5	5.9	0.0	$\Delta$ 5.9	3.2	3.2	
鉄鋼・非鉄金属	6.3	15.0	12.5	9.1	$\Delta$ 3.4	6.3	$\Delta$ 2.8	
金属製品	2.1	5.6	4.6	2.3	$\Delta$ 2.3	13.1	10.8	
一般・精密機械	$\Delta$ 3.9	4.2	7.2	14.3	7.1	6.7	$\Delta$ 7.6	
電気機械	12.5	6.3	9.1	0.0	$\Delta$ 9.1	18.2	18.2	
輸送用機械	0.0	$\Delta$ 3.9	5.0	9.4	4.4	8.8	$\Delta$ 0.6	
その他製造	11.4	3.3	11.8	3.4	$\Delta$ 8.4	9.6	6.2	
建設	14.3	0.0	10.8	11.6	0.8	3.4	$\Delta$ 8.2	
運輸・倉庫	10.0	14.7	20.6	6.3	$\Delta$ 14.3	11.8	5.5	
卸売	8.0	5.0	4.6	6.6	2.0	9.3	2.7	
小売	10.4	12.0	9.7	10.8	1.1	10.6	$\Delta$ 0.2	
ホテル・旅館	10.0	$\Delta$ 9.1	0.0	6.3	6.3	4.2	$\Delta$ 2.1	
サービス	15.5	12.2	22.6	11.6	$\Delta$ 11.0	15.6	4.0	

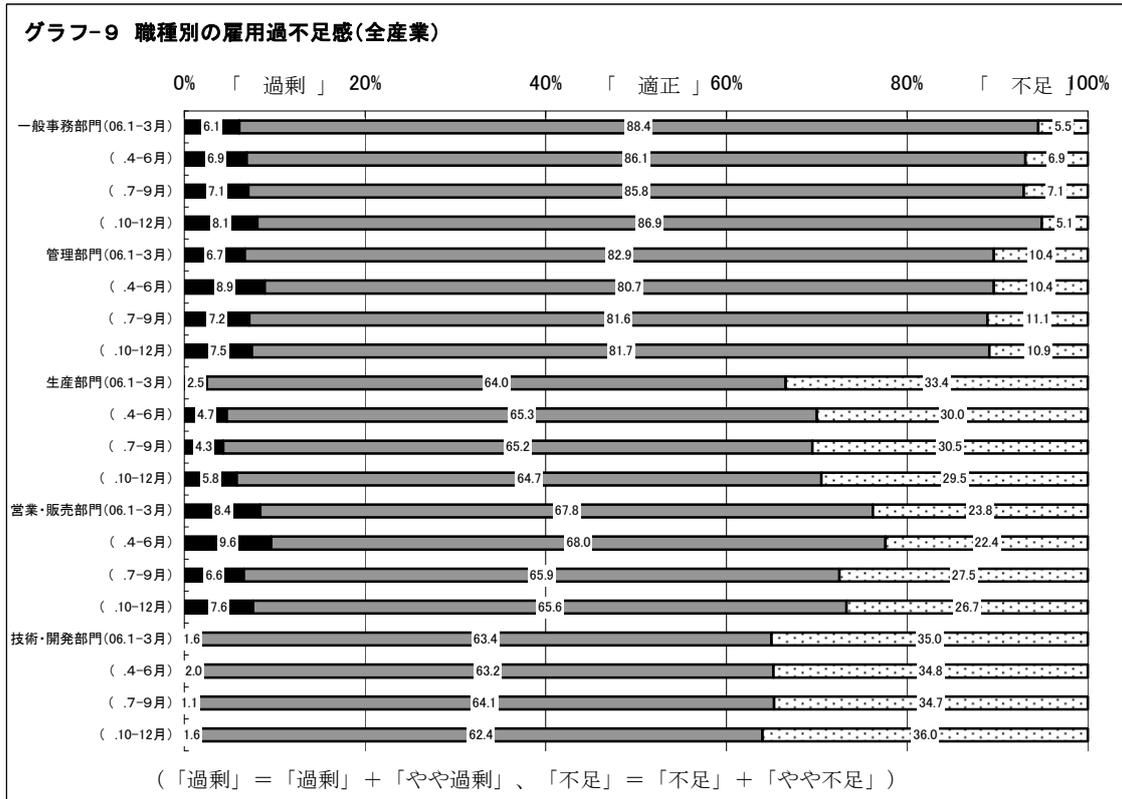
(注) BSI が大きいと雇用不足であることを表す

グラフー8 雇用充足度BSIの推移[全産業]  
(不足ー過剰)



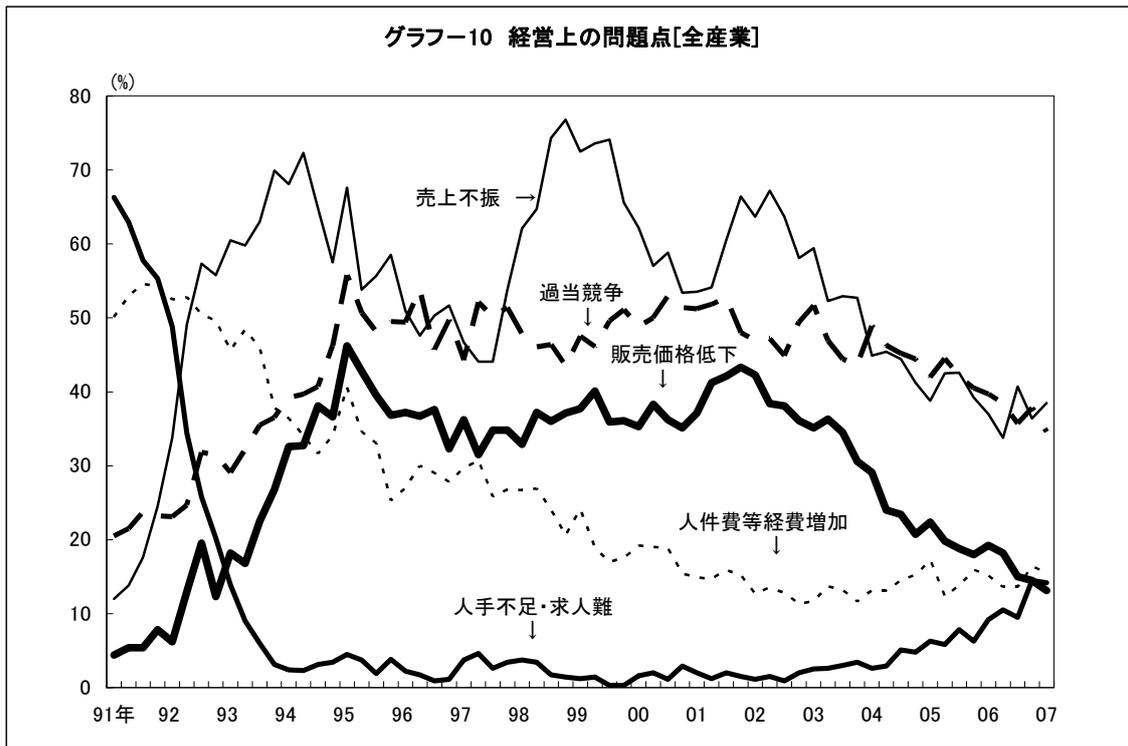
## (2) 職種別の雇用過不足感 (グラフー9)

職種別にみると、引き続き技術・開発部門、生産部門、営業・販売部門で雇用不足を訴える向きが多い。



## 10. 経営上の問題点 (グラフー10)

経営上の問題点として、「売上不振」「過当競争」をあげる先は増加したが、「人件費等経費増加」、「人手不足・求人難」 「販売価格低下」をあげる先は減少した。



( 嘉 藤 桂 子 )

## ○BSIとは

- ・ B S Iとは Business Survey Index（業況判断指数）の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・ B S Iは次の式で求める。
- ・ A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A + B + C = 100$ とした時、 $B S I = A + 1/2 B - 50 = 1/2 (A - C)$
- ・ この結果、B S Iがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2006年10～12月期の全産業の業況判断を例にとると、B S Iは0.9であるが、これは「好転」企業の割合21.3%、「悪化」企業の割合19.6%であることから $B S I = (21.3 - 19.6) \times 1/2 = 0.9$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、B S Iが大きいと在庫過大、小さいと雇用過剰であることを表す。

### 業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

(単位：社)

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	360	307	53	127	233
製造業	195	165	30	53	142
食料品	35	31	4	9	26
石油化学	28	19	9	13	15
プラスチック	12	10	2	4	8
窯業土石	16	15	1	3	13
鉄鋼非鉄	11	11	0	3	8
金属製品	25	21	4	5	20
一般精密	16	13	3	4	12
電気機械	11	9	2	5	6
輸送用機械	18	16	2	4	14
その他製造	23	20	3	3	20
非製造業	165	142	23	74	91
建設業	18	18	0	4	14
運輸倉庫	18	17	1	6	12
卸売業	32	26	6	8	24
小売業	35	30	5	24	11
ホテル・旅館	12	8	4	7	5
サービス業	50	43	7	25	25

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

### 調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方 法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施時点… 2006年12月末
4. 回答状況… 調査対象企業 718社  
内有効回答数 360社  
有効回答率 50.1%
5. 項目および対象期間
  - ① 2006年10～12月期の業況実績
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ② 2007年1～3月期の見通し
    - \* 前年同期比  
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
    - \* 前四半期比  
業況判断、販売価格、仕入価格
  - ③ 設備投資  
2005年度実績  
2006年度期初計画  
2006年度12月末時点修正計画額